

所属・氏名（ 保健医療学部 診療放射線学科 氏名：田村隆行 ）

著書、学術論文等の名称	単著 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌 等又は発表学会等 の名称	概 要
1 (著書)第4版 MRI 応用自在	共著	2021年3月	メジカルビュー社	著書全体の概要:MRI の最新技術に関して、基礎や応用などを広く包括的に解説。 (総ページ数:515頁) (高原太郎監修、編集:高橋光幸,堀江朋彦,中村理宣,北川久,著者:田村隆行 他 103名) 担当部分の概要:『拡散強調画像: Monoexponential と Biexponential』p116-118
2 (著書)第2版 全国国立大学放射線技師会 MRI 安全管理ガイドライン	共著	2022年1月	全国国立大学放射線技師会	著書全体の概要:MRI 検査を行う際の安全に関するガイドラインを示した。(総ページ数:39頁) (著書全体の著者名:齋藤宏明、佐川 肇、白石泰宏、鈴木雄一、田村隆行、舩津亮平、松下利、森田康祐) 担当部分の概要:「3.対外金属」の執筆担当 (担当ページ:pp.19~22)
3 (学術論文) Radio Frequency Identification Gate System to Identify Misused Personal Dosimeters	共著	2023年10月	Journal of Medical Systems	論文全体の概要: RFID タグ付き線量計を用いて、防護衣上下の誤装着を識別するゲートシステムを開発し、リアルタイムで線量計の誤使用検出を検討した。 (当該論文の著者名 Megumi Tamura, Takeshi Kawamoto, Minoru Ishifuro, Takayuki Tamura, Yoshifumi Masumoto, Masahiro Kenjo, Masao Kiguchi, Kazuo Awai, Yasushi Nagata) (担当ページ:共同研究につき本人担当部分抽出不可能)
4 (発表) X 線透視検査における食道表在癌の画像所見	単独	2024年7月	日本放射線技術学会中四国支部第24回夏季学術大会	概要:食道透視検査における食道表在癌の画像所見について解説した。 (発表者名:田村隆行)
5 (学術論文) Differentiation of the Intradural Extramedullary Spinal Tumors, Schwannomas, and Meningiomas Utilizing the Contrast Ratio as a Quantitative Magnetic Resonance Imaging Method	共著	2024年8月	World Neurosurgery	論文全体の概要:T 強 MRI のコントラスト比 (CR) を用いて、脊髄神経鞘腫と髄膜腫の鑑別診断能を検討した。(当該論文のページ数:320-325頁)(当該論文の著者名 Toshio Nakamae, Naosuke Kamei, Takayuki Tamura, Toshiaki Maruyama, Kazuto Nakao, Fadlyansyah Farid, Hiroki Fukui, Nobuo Adachi) 担当部分の概要:MRに関する実験デザインおよび撮影解析を担当(担当ページ:共同研究につき本人担当部分抽出不可能)
6 (学術論文) Optimization of image shoot timing for cerebral veins 3D-digital subtraction angiography by interventional angiography systems	共著	2025年1月	Radiological Physics and Technology	論文全体の概要:血管造影検査における頭部静脈描出の方法を検討した。(当該論文のページ数:36-46頁) (当該論文の著者名 Kazuya Saeki, Takayuki Tamura, Shingo Kouno, Eiji Nishimaru1, Masao Kiguchi, Takafumi Mitsuahara, Kazuo Awai) 担当部分の概要:実験デザイン全体を担当(担当ページ:共同研究につき本人担当部分抽出不可能)

令和 6年 4月 1日 現在